

リサ・レニー / 史実:銀河戦争

2022/05/05

【リサ・レニー】用語解説:オリオン大戦、ライラン戦争
 ソース:ascensionavatar.wordpress.com/

ブログ「アセンションアバター」より

2022年2月29日 by リサ・レニー

「オリオン・ウォーズ」



LISA RENEE: "Orion Wars"

人間の銀河系の歴史における主な戦いはオリオン座で行われたため、これらの多くの戦争はオリオン・ウォーズ(オリオン戦争)と呼ばれています。私たちのユニバーサル・タイムマトリックス(Universal Time Matrix)では、戦争はライラの星座(ライラのゆりかご)の領土で始まりました。しかし、すぐにライラン戦争(Lyran Wars)はオリオン星座に広がり、それは専制政治の偽りの王の考え方とイデオロギーとの間の戦争となり、他者への奉仕のイデオロギーは一なる法則(Law of One)に従いました。本質的に、これはキリストと反キリストの間の意識をめぐる戦争の種です。主なヒューマノイド種族は、一なる法則と他者への奉仕のクリスティック・イデオロギーに取り組んでいました。対立するグループは、ヒューマノイドと爬虫類の混合であり、自己奉仕と反キリストの方法へと広めました。専制政治の支配と自己奉仕のイデオロギーをめぐるこれらの戦争は、ドラコとオリオンの星座に端を発しました。オリオングループから生み出された遺伝的憎悪は、他者を犠牲にして暴力的な殺害と破壊へと逸脱し、その結果、犠牲者-加害者(/Victim-Victimizer)マインド・コントロールが広まりました。[1]。

オリオン・ブラックリーグ

オリオン・ブラックリーグは、銀河間オリオン戦争中の抵抗を説明するために使用されるよく知られた用語です。銀河系間のオリオン戦争は、2者間の戦争として始まりました。彼らは一方が帝国であり、もう一方が光の軍隊でした。その後、反乱軍も第三者として登場しました。一部の著者は「ブラックリーグ」を使用して帝国の軍隊を示していますが、リサ・ロイヤルなどの他の著者は反乱軍をブラックリーグと呼んでいます。

サード・ハーモニック・ユニバース

人間にとって、これらの意識体は密度全体に存在し、ハイヤーセルフとライトボディの側面です。これらの側面はアイデンティティのステーションと呼ばれます。

7D-8D-9Dのサード・ハーモニック・ユニバース(第3高調波宇宙)には、モナディック・マトリックスの3つの層が存在します。

7D-8D-9Dのサード・ハーモニック・ユニバース(第3高調波宇宙)には、ガイアン・マトリックスの3つの層が存在します。

ライラン戦争

私たちの銀河の太陽と惑星の年齢に基づいて、人間の生命体は、ユニバーサル・タイム・マトリックスのアバターのタイムラインであること座システムで作成されることになりました。人類はそこに約4000万年住み、進化してきました。こと座の人類の方向性は、本質的に農業でした。当時、私たちは非常に豊かで豊かで

あり、一なる法則の原則に奉仕する平和に住んでいました。すると、ある日、空に巨大な船が現れました。

巨大な船から大きな船が出てきて、こと座の惑星ピラに近づき、アルファ・ドラコニスの爬虫類が下船しました。当初、アルファ・ドラコニアンとライランはお互いを恐れていたようです。アルファ・ドラコニアンは明らかに私たちの銀河で星間宇宙旅行をした最初の種族であり、40億年の間この能力を持っていました。ドラコニア人がやって来て、豊富な食料と天然資源を備えたライランの惑星を見たとき、ドラコニア人はそれを支配したかったのです。

ドラコニア人とライラン人の中には明らかにコミュニケーション上やお互いの理解での誤解がありました。ある種の「援助」が提供される前に、ライランはドラコニア人についてもっと知りたがっていました。ドラコニア人は通信を拒否と間違え、その後、ライランシステムの14の惑星のうち3つを破壊しました。ライランは基本的にこの戦争に対して無防備でした。惑星ピラ、テカ、メルクは破壊されました。

5,000万人以上のライランが殺されました。ドラコニア人が人間を食料源と見なし始めたのは、歴史のこの時点です。これは、爬虫類と人類の間の闘争がどれほど古いかです。さて、私はすべての爬虫類や人類が「暗い」わけではないことを指摘しなければなりません。混合物があります。私たちがこれらのレースに再び会い始めるとき、人はあなたの直感を信頼する必要があります。

ドラコニアンの階層には、人間を決して信用しないように教えることが根付いています。彼らは、「大銀河戦争」の歴史のドラコニア版を教えられています。これは、人間が宇宙に侵入することに責任があること、そして人間が利己的にドラコニア社会が彼らが存在することを可能にする基本的な材料のために飢えさせ、そして奮闘することを望んでいたことを教えています。[2]

遺伝的変化による戦争

今、私たちの政府、米国政府、新世界秩序は、すべての人を移植したいと考えています。アンドロメダンの観点からは、これはマインド・コントロールとDNAの変更による所有権と奴隷化を意味します。地球外生命体は遺伝学を大切にしています。彼らがしていることは、彼らがやって来て、人種を征服し、生物神経学的技術でそれを遺伝的に変えることです。その瞬間から、その人種は遺伝的に変化します。遺伝的変化は、それらが物理的な形に移行し、血統を通じて将来の子孫に受け継がれる場合、人種の振動数、音、思考パターンを変化させます。[3]

参照:

LRによってコンパイルされたリモートセッション
 聖地を守る
 アレックスコリアー、1997年から適応

関連項目:

繁殖プログラム
 ルシフェリアンの反乱
 via Ascension Glossary

(ここまで)

LISA RENEE: "Orion Wars"

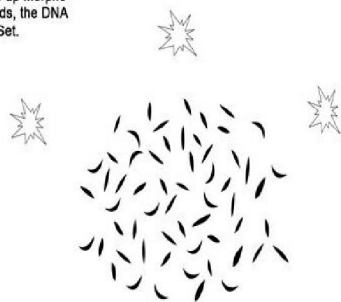
<https://ascensionavatar.wordpress.com/2020/02/29/lisa-renee-orion-wars/>

ソース:ascensionglossary.com
 「アセンション・グロサリー」より

アバター・ユニバース

図:アバターユニバース10-11-12D

Structured bands of EMF light-sound-tone (scalar wave) make up Morphogenetic Fields, the DNA Instruction Set.



CRADLE OF LYRA
Original Seeding of Human's and Planetary Explosion

Avatar Matrix

DNA = Genetic Key to
Consciousness

Density Four/ HU 4 12th Dimensional Blueprint

12 Earth Chakra White	Avatar Mind (Platinum Liquid Light Blueprint, 144 Harmonics, 12 Base Frequency, Christos Avatar Body, Run 12D Hubs to Ascend, Chakra 6" below feet, connects to Shield 12" below feet)
11 Galactic Chakra Silver Black	Buddhic Mind (DNA reversal begin, Anti Light Conflict, Reptilian Headquarter/Stonehenge, Moon Lineages, Chakra 18" above head)
10 Solar Star Chakra Dark Blue	Christ Mind (Solar Mind/Logos, Frequency Net Run Reversed 10D, Chakra 6" above Crown, Hijack HSP/Communication Left Ear to block Christos)

Avatar Matrix

ライラのゆりかご(スターゲイト)がオリオングループとのライラン戦争で破壊されたとき、それは私たちのユニバーサル・タイム・マトリックス(Universal Time Matrix)における意識のアバターレベルの破壊と同義です。それは、12番目のユニバーサル・スターゲイトへの最初のアクセスを破壊し、天の川銀河と融合するにつれて、アンドロメダ銀河の有機的位置からそれを引き裂きました。これは、シリケート(ケイ酸塩)マトリックス(Silicate Matrix)の具体化であり、クリスタルアバターの人間として生きる能力を持っていたライラ人のDNAを損傷して破壊しました。ライラの惑星の破壊におけるこのタイムラインは、意識をめぐる戦争、この普遍的なシステムにおけるクリストスの意識に対して反キリストの意識が繰り広げた戦争を代表する銀河戦争の種が始まった場所です。

この惑星のルートレース(Root Races)のシーディング(種蒔き、播種)は、元のDNAを再構築し、オリオングループ(Orion Group)とのライラン戦争とその後のレプティリアン種族で失われたDNAを取り戻すことでした。12ツリーグリッド(12 Tree Grid)は、下層ハーモニック・ユニバースにいる人間の元のアバター・クリストス・シリケート・マトリックスを再構築し、アバターのアイデンティティですべての側面を完全に取り戻すのに役立つ、ライラン・シリアンを使用して設計されました。本質的に、これは過去と未来のタイムラインに入り、現在の瞬間のオリオン戦争からの将来のタイムラインの破壊を変更するためにコードを取得します。[1]

第4調和宇宙(第4ハーモニック・ユニバース)

人間にとって、これらの意識体は密度全体に存在し、ハイヤーセルフとライトボディの側面です。これらの側面はアイデンティティのステーション(Stations of Identity)と呼ばれます。

10D-11D-12Dの第4調和宇宙(ハーモニック・ユニバース)には、クリストス・アバター・マトリックスの3つの層が存在します。

10D-11D-12Dの第4調和宇宙では、結晶形の将来の地球の青写真が、アラマテナまたはオーロラ地球マトリックスの3つ

の層に存在します。

2つの太陽の分割

(リング・オブ・ファイア/Ring of Fireを参照)[2]

しかし、今、私たちは二つの太陽の分裂の癒しに入っていることを理解しており、二つの太陽、それは神の息子のようですが、太陽自体、すべての光の息子/太陽、ソル/ソウル(魂)であることを理解しています。これは意識であり、人間ではないため、人間レベルで包み込むのは非常に困難です。それは意識であり、それは神であり、それは神の意識です。そしてそれはグレートセントラルサンのそれであり、それはすべての生命を養うものです。ライラの時代に何か爆発し、ライラの時代、ライラン戦争で何か爆発されました。こと座は惑星であり、ベガは惑星であり、アラマテナ(Aramatena)は惑星でした。3つの惑星で何かが起こり、これらの惑星の1つが爆発しました。(Ring of Fireを参照)[2]

ライラン(ライラ人/こと座)

ライラン(ライラ人)は、私たちの銀河系の家族の最初の祖先です。何千年も前に彼らの文明は非常に高い技術レベルに達しました。しかし、彼らの文化の中で意見の不一致や派閥の問題に陥りました。これらの派閥は戦争へと進み、彼らの社会の多くを破壊しました。ライラからのこれらの多くの存在は、プレアデス星団、ハイアデス星団、およびベガシステムを植民地化するためにスターシップで離れました。ライランの祖先をもつこれらのプレアデス人の何人かは、レムリア人とアトランティス人の時代にも地球にやって来ました。(人類の時代)ライランは現在、紛争、または戦争のような進化の段階を過ぎて長い間進化してきました。これらの他の文明は、私たちの銀河系のいとこと見なすことができます。[3]

移住

ライランが植民地化した最初の世界はベガにおいてでした。その後、ライランの探検家の生き残った種族もシリウスに移動し、オリオンに移動しました。他の人々はすでに地球に来て、地球からプレアデス星団に移動しました。しかし、人類が持っている最も初期の遺伝的関係は、私たちの直接の元の祖先であるライラン(こと座)の星座からのものであるということです。

反キリスト紛争の種

ライラン戦争は、ユニバーサル・タイム・マトリックスに記録された反キリスト紛争の最初の種であり、ブラックホール・エンティティは天の川システム全体を征服することを目的としていました。これは、惑星タラで最初に始まった12Dクリストス・テンプレートの人間の種まきのライランの作成に対する反逆として意図された、最初の銀河戦争をもたらしました。

隣接するブラックホールの実体が王室を攻撃し、天の川のマトリックスをその母宇宙であるアンドロメダから切り離すためにライランゲートを破壊したとき、電子戦争とタイムリップングが、最初のクリストスの人間のホロコーストを犯すための大量虐殺キャンペーンとして使用された、ソーラーロゴス・アバター・マトリックスの元のタイムラインです。

ライラン戦争によって引き起こされた破壊の余波は、天の川のタイム・マトリックスが下降した宇宙へと逸脱する結果となりました。これらの元のライランでコード化されたフラグメント(断片)は、ファントム・マトリックスとベース10の「人工生命の木」を形成するために使用されました。これは本質的にNAAの侵略軍の新しい家になりました。ライラン第12スターゲイトとライラ-アルマテナが破壊された後、エメラルドオーダーのライラン-エロヒム-ネコ科レースが、タイムライン・アーキテクチャを修復するための主要なユニバーサル・セキュリティ・チームとして任命されました。また、アセンションへの進化の道を継続できるようにするために、クリストス・ミッションの開拓を実行し、他の多くの墮落したレースを支援することもできます。

これらの墮落した種族は、AIプログラムに部分的または完全に同化されています。ブラックホール技術は、他の生きているマトリックスを奴隷にするための技術兵器として、また捕獲されたものが消費されて食べられるファントム・マトリックスにそれらを引き込むための技術兵器として、歴史的に使用されていました。この

ブラックホール・テクノロジーのAI感染のポイントは、マトリックスに穴を開けてシステムに感染することから始まりました。これは、創設者とクリストスの種族の種まきを阻止することも目的としたライラン戦争中に始まりました。

ライラのロイヤル・ハウス(王室)

ライラン・マトリックスの第4ハーモニック・ユニバースにシードされたエメラルドオーダー、ゴールドオーダー、アメジストオーダーの化身の三位一体は、ロイヤルハウスとして知られています。
-[4]

AI感染、反転極性

ライラン戦争中、破壊は時空の構造に裂け目を作り、タイム・マトリックスに深刻な損傷を引き起こし、さらに不自然なブラックホール・システムをもたらしました。これにより、フォールン・タイム・マトリックスがこの大量のAI感染の影響を受けやすくなったようです。不自然なブラックホールは、NAAによって悪用され、人工的な現実をファントム・マトリックス、つまり生物からエネルギーを吸い上げるAIシステムに組み込みました。ファントム・マトリックスは、犠牲者-加害者 (Victim-Victimizer: V-V) 極性ソフトウェアを介して供給される逆極性電流で実行するように設定されています。その後、それはAIプログラミングのいくつかの次元のレイヤーに変化しました。感染は、ライランゲートが破壊された時点で始まり、ソーラーロゴスの体が意識をより低い粒子の次元に断片化しました。一方、このV-VのAI感染は、トロイの木馬として各次元のレイヤーに配置され、周波数??数のダウンステップされたスペクトルのそれぞれで極端な極性反転と性別分割を生成します。

反転極性電流は、極性統合を停止し、これらの寄生エンティティの生存に必要な3波の兆候を排除するように設計されました。彼らはまた、逆転極性電流を使用して、エイリアン・マンナリー、人工タイムライン、および捕獲しようとしているものに対して使用されるサイコトロニック戦争のための高度な技術を実行します。これにより、彼らの最も重要なAIマインドコントロール兵器、ライラン戦争中に挿入された元のAI感染から発生した意識の突然変異がもたらされます。これは悪名高い犠牲者-加害者 (Victim-Victimizer: V-V) プログラミングをもたらしました。V-Vソフトウェアは、極性反転電流を生成し、NAA用に分割を収穫する目的で制御できる意識スレーブを作成するのに非常に効果的でした。

変異した極性意識、犠牲者-加害者 (Victim-Victimizer: V-V)

ライラン戦争をもたらした侵略者の目標は、ユニバーサルゲート、ライランゲート、アンドロメダの間のアクセスを破壊し、メタテレストリアル・ファウンダー種族がミルキーウェイ・システムにアクセスするのを防ぎ、クリストス・ファウンダーレースDNAの将来の種まきと化身を防ぐことでした。しかし、すぐにライラン戦争はオリオンの星座に広がり、メタ銀河コアを介して、ここで、それは、犠牲者-加害者の恐怖に基づく考え方に基づいて、このシステムで他の人を支配したい人々との戦争になりました。これは、典型的な敵のパターン化とも呼ばれます。自己奉仕のイデオロギーを持つ実体は、愛に基づくマインドセットを保持する他者奉仕のイデオロギーで、1つなる法則に従った人々を奴隷化または排除しようとしていました。[5]

参考文献

エイリアンの種族Alien Races
進化の絶壁Precipice of Evolution

関連項目

Law of One

Guardian Founder Races

Krystal Star

Compassionate Witness

ソース: ascensionglossary.com/

犠牲者-加害者 (V-V)

(ヴィクティム-ヴィクティマイザー: V-V)

VVマインドコントロール戦略

犠牲者-加害者 (Victim-Victimizer) マインドコントロールとソフトウェアの主な目標は、分割統治法に基づいており、人類を意図的にプログラミングして、暴力や他人に対する憎悪の考えを考え、恐怖に基づくコントロール信念体系としてのアルコンの欺瞞行動 (AD: the Archontic Deception) とその非倫理的なAD戦略を促進することです。

人間が暴力、嘘、欺瞞に基づいてこれらのADシステムと階層に力を与えると、欺瞞は覆い隠され、その偽造された現実死の文化を強制するための反人間的価値体系になります。人間がプレデター (捕食者) マインド思考を考え、信念体系を維持し、エイリアンのソフトウェア・プログラムにフィードする限り、彼らは犠牲者と加害者を生み出し、より多くの憎しみと暴力を地球のグリッドに広げます。人間は典型的な犠牲者として行動することの間で役割を交換し、そして彼らはもはや犠牲者になりたくないの、彼らは加害者になるために彼らの役割を切り替えます。どちらも、永続的な内的および/または外的暴力の形態です。

(アセンショングロサリー「被害者-加害者」を参照。)

(ここまで)

(翻訳: mcaly)

https://ascensionglossary.com/index.php/Lyran_Wars
Tweet